

令和4年度 決算 報告

◆問合せ先 財政課財政係
(☎40-0253)

令和4年度の一般会計の概要

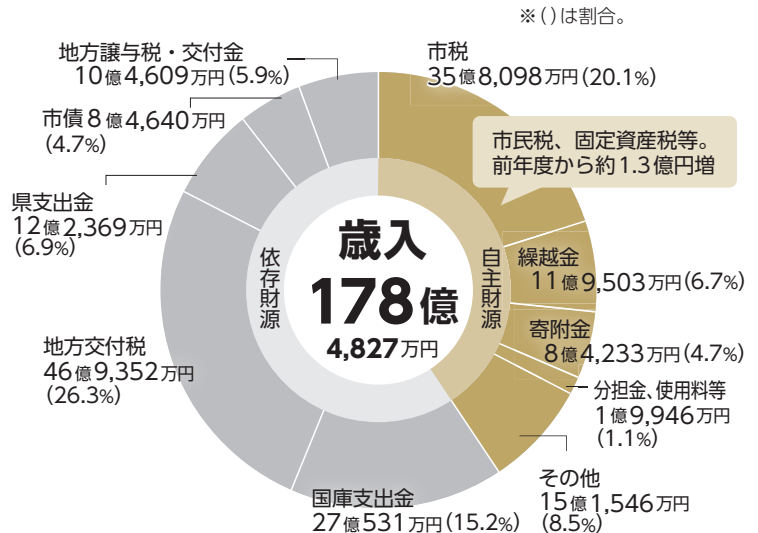
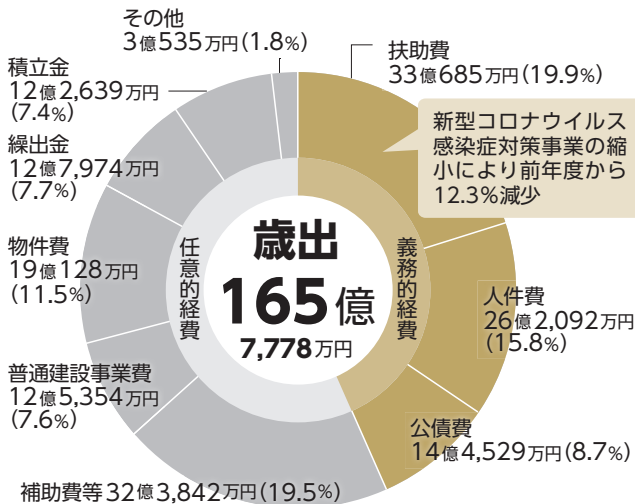
歳入総額	178億4,827万円
- 歳出総額	165億7,778万円
歳入歳出差引額	12億7,049万円
↓ 前年度までの繰越金等と、 基金への積立による増減分を除く	
実質単年度収支	1億874万円

令和4年度の南陽市の一般会計の概要をお知らせします。
歳入と歳出の差し引きである歳入歳出差引額は12億7,049万円、そこから繰越金、基金積立、取り崩しを除いた実質単年度収支は1億874万円となり、令和3年度に続き、黒字となりました。
これからも限られた財源を上手に使い、市民生活に直結する事業を将来にわたって持続していくよう取り組んでいきます。

一般会計

歳入・歳出ともに、前年度から減少

※千円の位は四捨五入しています。



歳出決算額は165億7,778万円。前年度から16億5,514万円減少しています。義務的経費では、特に扶助費が減少しており、これは住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業などの新型コロナウイルス感染症対策事業の縮小によるものが要因です。任意の経費では新温浴施設整備事業の完了等により、普通建設事業費が36.0%減少するなど、13億185万円(12.4%)減少しています。

歳入決算額は178億4,827万円。前年度から15億7,968万円減少しています。このうち自主財源は、市税が1億2,922万円増加したほか、繰入金や繰越金が増加するなど5億7,535万円の増加となりました。依存財源は、前年度より21億5,503万円減少しています。これは、国庫支出金が10億9,606万円、市債が8億1,620万円減少したこと等が要因です。

特別会計

全ての特別会計で黒字決算

(単位は万円)

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引
国民健康保険(事業勘定)	31億9,813	31億9,106	707
国民健康保険(施設勘定)	154	154	0
財産区	1億1,680	1億582	1,098
育英事業	611	128	483
介護保険	36億8,552	35億2,237	1億6,315
後期高齢者医療	4億1,133	3億9,960	1,172

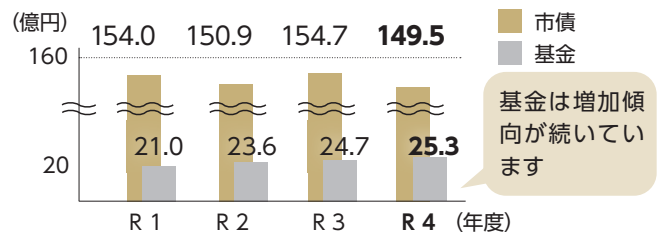
特別会計は、5会計(うち国保は2勘定)あり、全ての特別会計で黒字決算となっています。歳入総額は74億1,942万円で、前年度より2,178万円減少し、歳出総額は72億2,167万円で、前年度より1,706万円増加しています。

より詳細な決算報告について、ホームページ(PDF)からもご覧いただけます▶
<http://www.city.nanyo.yamagata.jp/siho/4924>



市債・基金

基金残高は増加継続



市債残高は、前年度に比べ5億1,038万円減少しました。また基金は公共施設維持管理基金の積立が大きかったことなどにより、前年度に比べ5,903万円増えました。

財政状況について

令和4年度の実質公債費比率は12.2%、将来負担比率は122.5%で、いずれも国の定める基準を下回っています。将来負担比率は、地方債現在高の減と基金の増により4.6ポイント改善しました。